

第5回 岡崎伝心プロジェクト記録

◆テーマ

「幅広い世代のたくさんの人に、^{でんとうげいのう}伝統芸能の楽しさを知ってもらうための作戦を考える」

◆開催概要

日時：2024年12月21日（日）9:30-12:00

会場：岡崎市図書館交流プラザ りぶら

◆参加者

こども委員：11名 大学生ボランティア：6名 大人スタッフ：10名

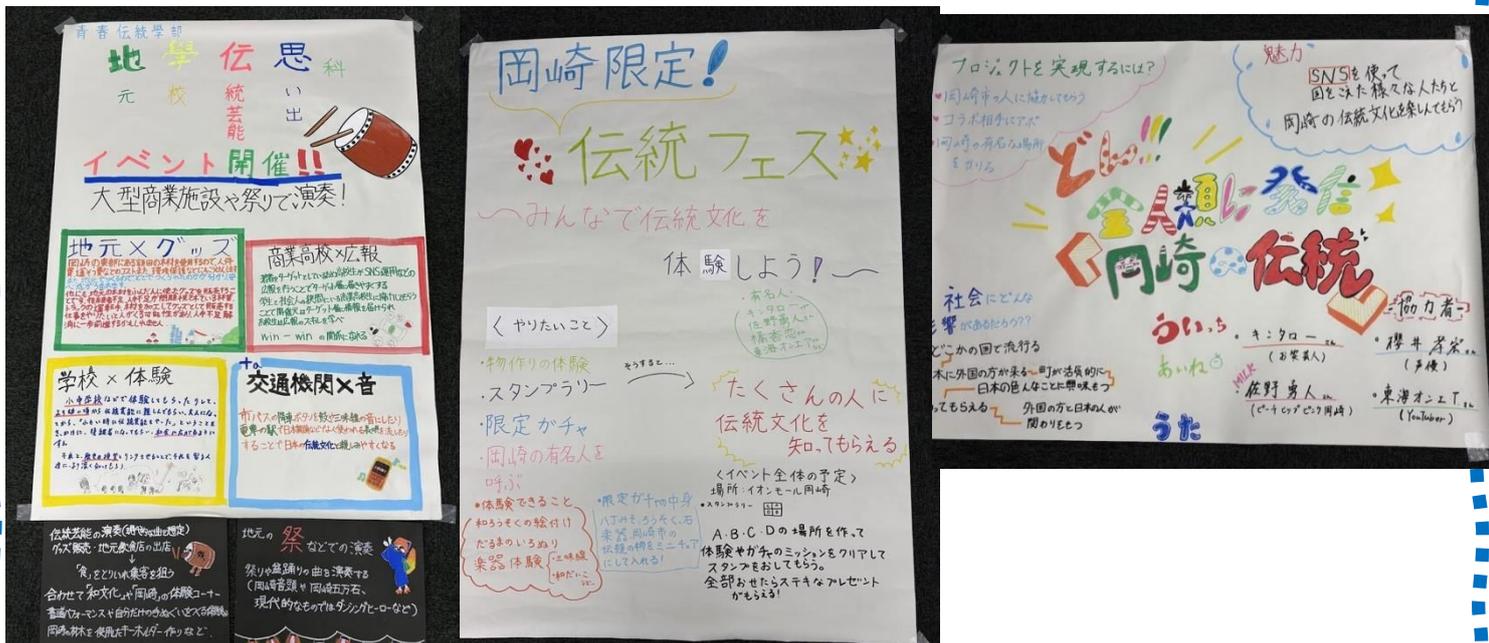
◆会議の内容

[1]発表準備

発表用のポスターの仕上げと発表の練習を行いました。ポスターを作り込んでもっときれいに仕上げたいと頑張るチームもありましたが、最後はとにかく伝えたい人に伝えたいことを伝える、ということを中心として、時間を使いました。わかりやすい説明、話し方などに注意をして、伝わる発表を目指しました。

[2]発表

とうとう発表会本番です。講評者として伊藤副市長、社会文化部長、こども部長に参加してもらい、1チームごと前に出て発表しました。緊張した、という声もありましたが、3グループとも、伝統芸能を若い世代に伝えていくための、楽しくて面白い要素、今どきの技術を使った工夫を、落ち着いてわかりやすく発表していました。講評者からの質問の際にも、自分たちの考えをしっかりと伝えることができました。発表のポスターは以下のようなものです。



[3]振り返り

各グループに分かれて、自分たちの発表を振り返りました。しっかり伝えられたという感想、もっとできたのという感想色々ありましたが、皆、明るい顔で振り返っていました。

◆宿題：今回の会議全体について、そして発表についての振り返りを、振り返りシートに記入して持ってくることを宿題としました。

◆次回：2月1日（日）9:30-12:00 岡崎市から、みんなの意見に対する返事をもらいます。

その後みんなでお疲れさまのカンパイ！楽しい時間を過ごしましょう。